

令和2年度使用西多摩地区町村立小学校教科用図書 選定教科書とその理由

西多摩地区町村立小学校教科用図書採択協議会

	社 会：社 会（東京書籍）	社 会：地 図（帝国書院）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項の内容が取り上げられている。 ○ 見通しをもって問題解決的な学習を進めるために、「学び方コーナー」、「まなびのポイント」が掲載されている。 ○ 単元ごとに「まとめる」ページを設け、直接記入できるようにしている。 ○ イラストと文章で「見方・考え方」が示されている。 ○ 生活科との関連が図られている。 ○ 領土については「領土をめぐる問題」という項目で扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図記号・索引、方位といった基本的な地図の読み方や、「地図とは何か」「地図のやくそく」について解説をしている。 ○ 巻末に、地形や気候、産業の様子や歴史との関わり、地震・火山の災害等を紹介している。 ○ 地球儀の使い方を紹介したページがあり、地球儀を正しく使えるように配慮されている。 ○ 冒頭の世界と日本の地図で、世界のさまざまな物事を紹介している。
構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ→調べる→まとめる→いかす」という学習の流れで各単元が構成されている。 ○ 発展的な内容が学べるよう、単元末に「ひろげる」ページを設けている。 ○ 「政治・国際単元」、「歴史単元」が2冊で構成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体で120ページである。 ○ A4版である。 ○ 日本の地方地図が160万分の1、100万分の1の2つの縮尺で表されている。 ○ 世界地図が、地勢図(標高別色分け)と行政図(国別色分け)の2つのタイプで表現されている。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人物の話では写真の場合とイラストの場合があり、所属と苗字が書かれている。 ○ 未習の漢字にはルビが付いている。 ○ 過去の災害について地図と写真を関連させて掲載している。 ○ さまざまな地形のイラストは山地・平地に加えて湾も表記されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国の地方の縮尺は100万分の1、目盛りは10km、数字は1kmごとに目盛りがある。 ○ 地名のフォントはゴシック体のような感じでユニバーサルデザインフォントの表示がある。 ○ 東京都とそのまわりは見開き20万分の1。首都・東京は5万分の1で表現している。 ○ 地名全般に振り仮名がある。 ○ 特産・名産は赤字で表記。
使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5・6学年は、上下巻に分かれており、1冊が薄くなっている。 ○ 各ページに「つかむ」「調べる」「まとめる」のいずれかが書いてある。 ○ 「位置や広がりに着目」「時間に着目」「かかわりに着目」「比べる、分類する、総合する、関連付ける」などを、ドラえもんのマークで目印にしており、着目する視点が明らかになっている。 ○ 字体と配色がユニバーサルデザインに配慮したものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 索引の「日本の部」では、赤太字で都道府県名、赤字で県庁所在地名、青字で歴史地名、緑字で世界遺産名が表記されている。 ○ QRコードが多くのページに記載されている。 ○ 巻頭、巻末に世界地図と日本地図が配置されている。 ○ 巻頭には、「地図って何だろう」や、「地図のやくそく」などのページがあり、3年生の学習にも生かすことができる。 ○ 日本と世界の山、川、湖、が比較できる図やイラストを1ページで紹介している。 ○ 表紙・裏表紙ともに丈夫に加工しており、数年間の使用に対応できるようになっている。